

世界のデング熱流行状況(更新 43)

2010年11月29日 ProMED 情報

(1) フィリピン(ネグロス・オクシデンタル Negros Occidental 州)

保健担当者によると、ネグロス・オクシデンタル州の患者数は、42週目の108名から44週目には56名に減少しました。公式報告によると、患者数のピークは33週目の665名でした。

(2) 台湾

台湾では、11月14日からの1週間で患者106名が報告されました。8月以降に報告された患者1,216名のうち1,196名が、カオシュン(高雄) Kaohsiung 市・県、タイナン(台南) Tainan 市・県およびピントン(屏東) Pingtung 県を含む南部地域の患者です。

(3) タイ(プーケット Phuket)

プーケットでは、11月22日現在、患者693名が報告され、新規患者が増加しています。

(4) インドネシア(西ヌサトゥンガラ West Nusatenggara 州)

西ヌサトゥンガラ州では、10月までに患者1,781名が発生し、昨年同期の625名と比べ増加しました。また、死亡患者8名が発生しています。

(5) インド(デリー Delhi、アンドラ・プラデーシュ Andhra Pradesh 州)

デリーでは、11月23日に患者14名が新たに報告され、患者数は8名の死亡患者を含む6,190名となりました。アンドラ・プラデーシュ州では、11月24日、カーンナム Khammam 県のパドラチャラム Bhadrachalam でのデング熱の流行により、直近の24時間で死亡患者3名が報告されました。

(6) パキスタン(パンジャブ Punjab 州、シンド Sindh 州)

11月23日、パンジャブ州では、直近の24時間で、ラホール Lahore から46名、その他の地区から患者35名が報告されました。

11月23日、シンド州では、直近の24時間で患者88名が入院し、そのうち56名がカラチ Karachi の患者でした。これまでのところ、シンド州では、疑い患者5,064名が発生し、死亡患者22名が報告されています。

(7) コスタリカ

コスタリカでは、本年中頃までに患者21,000名が発生しました。昨年の4倍の患者数です。

(8) プエルトリコ

プエルトリコでは、これまでに死亡患者30名が発生しています。また、10月22日~28日の週の患者数は、567名でした。

(9) ブラジル(ゴイアニア Goiania、サンパウロ Sao Paulo)

ゴイアニアでは、11月20日までに死亡患者69名を含む患者102,726名が報告され、昨年の同期と比べ190%増加しています。

サンパウロでは、11月10日現在、患者5,676名が報告されています。現地の保健当局によると、サンパウロの人口は1,100万人であり、人口10万人当たり患者約51.6名が発生していることとなります。2009年の年間報告患者数322名と比較し大きく増加しています。

(10) ベネズエラ

ベネズエラでは、11月13日までに9,621名のデング出血熱患者を含む患者112,258名が報告されています。